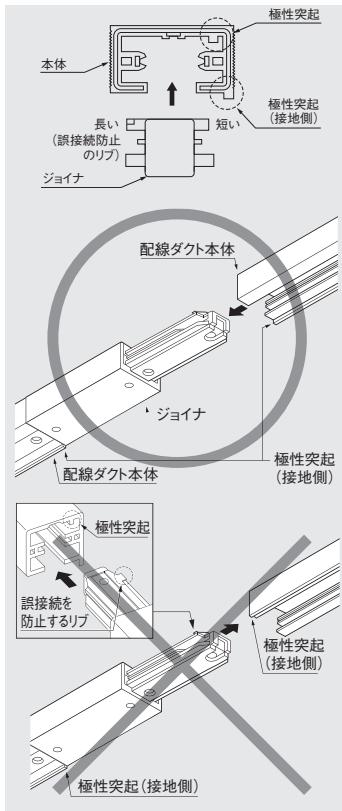


極性について

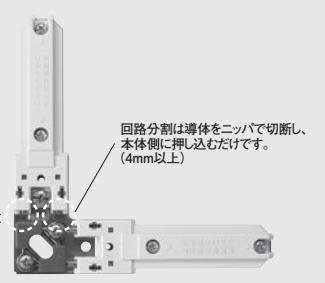
本体相互の接続にはジョイナをご使用ください。本体同士は必ず極性突起を合わせて差し込み、セットねじを締めて固定してください。



注) 極性を間違えたまま無理に押し込むと危険です。

■ジョイナ部で回路分割ができます。

- ジョイナの回路分割方法 (ジョイナLの場合)

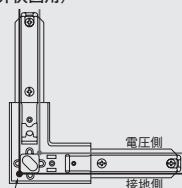


100V用配線ダクトシステムは回路分割が容易にできます。

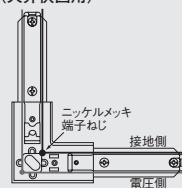
対象ジョイナ

- ・ジョイナL(右用・左用)・ジョイナS・ジョイナT(右用・左用)
・ジョイナ+

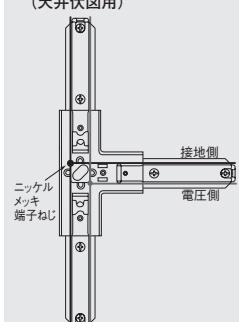
- ジョイナL(エル)右用の端子部極性 (天井伏図用)



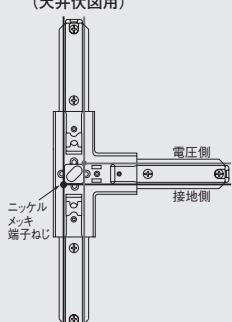
- ジョイナL(エル)左用の端子部極性 (天井伏図用)



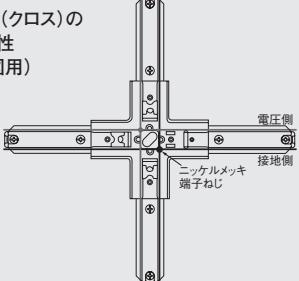
- ジョイナT(ティー)右用の端子部極性 (天井伏図用)



- ジョイナT(ティー)左用の端子部極性 (天井伏図用)



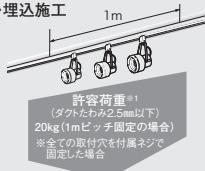
- ジョイナ+(クロス)の端子部極性 (天井伏図用)



■100V用配線ダクトの許容荷重

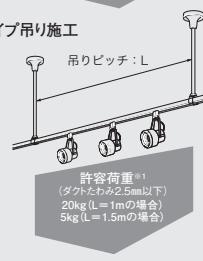
100V用配線ダクト本体の最大許容荷重^{※1}は、1mおきに固定されている場合、1mあたり許容荷重20kgまで取り付け可能です。

- 直付・埋込施工



許容荷重^{※1}
(ダクトたわみ2.5m以下)
20kg(1mピッチ固定の場合)
※全ての取付穴を付属ネジで固定した場合

- パイプ吊り施工



許容荷重^{※1}
(ダクトたわみ2.5m以下)
20kg(L=1mの場合)
5kg(L=1.5mの場合)

注)※1の許容荷重は、静荷重における配線ダクトのたわみ限度を示しております。

注)パイプ吊りダクトには、質量や形状により取付できない照明器具があります。必ず仕様をご確認ください。